## 【日の出入り・月の出入り表】

提供:国立天文台

2018年 7月

	日の出	南中時	高度	日の入り	月の出	月の入り	月齢	/# <del>   </del>
日	時:分	時:分	度	時:分	時:分	時:分	12:00	備考
1	5:15	12:24	79.9	19:34	21:45	7:39	17.3	
2	5:16	12:25	79.9	19:34	22:21	8:33	18.3	半夏生(太陽黄経100° ※1)
3	5:16	12:25	79.8	19:34	22:56	9:27	19.3	
4	5:17	12:25	79.7	19:34	23:28	10:22	20.3	
5	5:17	12:25	79.6	19:34	:	11:18	21.3	
6	5:18	12:25	79.5	19:34	0:01	12:15	22.3	下弦
7	5:18	12:26	79.4	<u> 19:34</u>	0:33	13:13		七夕 小暑※2
8	5:19	12:26	79.3	19:33	1:08	14:14	24.3	
9	5:19	12:26	79.2	<u> 19:33</u>	1:45	15:18	25.3	
10	5:20	12:26	79.1	19:33	2:28	16:24		金星がレグルスに接近
11	5:20	12:26	78.9	<u> 19:33</u>	3:16	17:32		木星が留※3
12	5:21	12:26	78.8	19:32	4:12	18:37	28.3	水星が東方最大離角※4
13	5:21	12:26	78.7	19:32	5:14	19:39	0.0	新月
14	5:22	12:26	78.5	19:32	6:22	20:34	1.0	
15	5:23	12:27	78.4	19:31	7:32	21:23	2.0	
16	5:23	12:27	78.2	19:31	8:41	22:06	3.0	海の日 夕方細い月と金星が接近
17	5:24	12:27	78.0	19:30	9:49	22:45	4.0	
18	5:24	12:27	77.9	19:30	10:53	23:21	5.0	
19	5:25	12:27	77.7	19:29	11:55	23:56	6.0	
20	5:26	12:27	77.5	19:29	12:54	:	7.0	上弦 月面xが見られる(16時頃) 夏の土用(太陽黄経117°※1)
21	5:26	12:27	77.3	19:28	13:53	0:30	8.0	天王星が西矩※5
22	5:27	12:27	77.1	19:28	14:50	1:06	9.0	
23	5:28	12:27	76.9	19:27	15:45	1:43	10.0	大暑※6
24	5:28	12:27	76.7	19:27	16:39	2:23	11.0	
25	5:29	12:27	76.5	19:26	17:30	3:06	12.0	水星が留※3 月と土星が接近
26	5:30	12:27	76.3	19:25	18:19	3:53	13.0	
27	5:30	12:27	76.1	19:25	19:04	4:43	14.0	
28	5:31	12:27	75.8	19:24	19:45	5:34	15.0	満月(今年最遠の満月、皆既月食) 皆既のまま月が沈む「月没帯食」
29	5:32	12:27	75.6	19:23	20:23	6:28	16.0	
30	5:32	12:27	75.4	19:22	20:58	7:22	17.0	
31	5:33	12:27	75.1	19:22	21:31	8:17		火星が地球に最接近※7

- \* 佐世保市(東経129°43', 北緯33°10')を基準に計算しています。出入り時刻は地平線での時刻とお考えください。
- \* 月の出、月の入りが起こらない日があります。月齢は12時で計算しております。
- ※1 太陽黄経・・・春分は0°、夏至は90°、秋分は180°、冬至は270° ※2 二十四節季の一つ 意味:暑気に入り梅雨の明けるころ
- ※3 惑星は、通常天球上の恒星の中を西から東へとゆっくり移動していくように見えますが、時に東から西へ移動することがあります。その移動の方向が変わる瞬間を「留」と言います。
- ※4 最大離角は、地球から見た太陽と内惑星(水星、金星)との角距離が最大となる瞬間です。地球から見て内惑星が太陽の東側にあるときを東方最大離角(とうほうさいだいりかく)、太陽の西側にあるときを西方最大離角(せいほうさいだいりかく)といいます。東方最大離隔のころは夕方西の空、西方最大離角のころは明け方東の空にあり、観望の好機となります。
- ※5 地球から見た外惑星と太陽とのなす角が90°になることを「矩」といい、太陽から東に90°離れるのが「東矩」、西に90°離れるのが「西矩」です。東矩のときは夕方、西矩のときは明け方南の空で見えやすくなります。
- ※6 二十四節季の一つ 意味:夏の暑さが最も極まるころ。
- ※7 約5760万km(0.38天文単位)まで近づく。(1天文単位は、太陽と地球の間の距離、約1億5000万km)